

クリーンセンター建設に向けて

～クリーンセンター建設には、皆様のご理解とご協力が必要です～

クリーンセンターは、皆さんの日常生活や事業活動になくてはならない都市施設です。
現在、燃やすごみは打越台環境センターで焼却処理しています。本施設は、稼働から約 32 年が経過し、施設の老朽化が相当進んでおり、また、ごみ量の増加により本施設では処理しきれないことから、クリーンセンター建設は待ったなしの状況です。
クリーンセンターは、最新の技術を用い、環境に配慮したクリーンなエコプラントの実現を目指し取り組んでいますが、今月号では、これまでの取組み経過と、今後の取組みについて報告します。
クリーンセンター建設に向け、皆様のご理解とご協力をお願いします。

■平成 20 年度の取組み

- ①クリーンセンター建設計画の策定
基本方針、建設候補地(5か所)などの事項を取りまとめました。
- ②清掃センター建設整備基金の創設
建設には、多額の費用を要することから、基金条例を制定しました。

■平成 21 年度の取組み

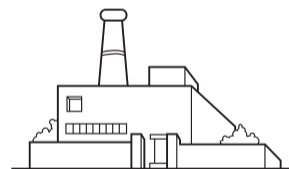
- ①建設候補地の選定(清掃センター建設審議会の設置・諮問)
建設計画で示した5か所の候補地から、望ましい候補地の選定を諮問し慎重に審議され、答申がありました。
- ②建設候補地の決定
建設候補地を、「鹿背山川向地内」に決定しました。
- ③最新クリーンセンター見学会の開催
・クリーンセンターかしはら(奈良県橿原市)
・枚方市東部清掃工場(大阪府枚方市)

■平成 22 年度の取組み

- ①市民説明会の開催
市民の皆さんを対象に、候補地の選定経過やクリーンセンターの必要性・緊急性や予定規模などについて説明しました。
- ②最新クリーンセンター見学会の開催
・クリーンセンターかしはら(奈良県橿原市) ・枚方市東部清掃工場(大阪府枚方市)
- ③関連計画の策定
・一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の策定
クリーンセンターの必要性、新クリーンセンター規模、ごみの排出予測、減量施策などを記載しています。
・循環型社会形成推進地域計画
クリーンセンターをエネルギー回収施設として位置づけた、循環型社会形成推進地域計画を策定しました。
- ④調査、測量など
・生活環境影響調査計画書作成 ・測量業務(造成計画などの基礎資料となる現況地理を測量) ・施設基本計画策定
- ⑤その他
・木津川市廃棄物減量等推進審議会の設置・諮問
クリーンセンター建設に併せて、全市民の課題としてごみの減量化を進めることが必要です。そこで、一般廃棄物の発生抑制・減量化を進めるための、具体的かつ効果的な施策について諮問し、平成 24 年度の答申を目指して、審議を進めています。

■平成 23 年度の取組み

- ①生活環境影響調査にかかる取組み
・計画書の縦覧(平成 23 年 5 月 17 日～6 月 16 日) 縦覧者数 18 人
意見書の提出(平成 23 年 6 月 17 日～30 日) 件数 2 件(19 項目)
意見書に対する市の見解の公表(平成 23 年 8 月 1 日)
・現地調査の実施
一般環境大気・水質・土壌・動植物等について、現況調査を実施しています。
・上層気象観測見学会の開催(平成 24 年 1 月 24 日)
6 人の参加があり、上層気象の観測状況を確認いただきました。
- ②地質調査等調査
今後策定する敷地造成計画等の基礎資料とすることを目的とし、候補地の地質等について調査をおこないました。
- ③最新クリーンセンター見学会の開催(平成 23 年 10 月 27 日・大阪市環境局 東淀工場)
13 人の参加があり、参加者からは「最新施設の設備は、コンパクトで、非常に効率的な施設である」などの意見が出されました。



■今年度の取組み

平成 24 年度では、敷地造成計画や施設基本設計などに取り組む予定です。
新クリーンセンター建設に向け、皆様のご理解とご協力をいただきますよう、お願いします。

クリーンセンター建設に向け、
皆様のご理解とご協力をお願いします。

問合せ まち美化推進課 クリーンセンター建設推進室
☎75-1215 Fax72-3900
E-mail: clean-center@city.kizugawa.lg.jp